

# 委託事業実施内容報告書

## 平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

### 【日本語教室の設置運営】

受託団体名 栗東国際交流協会

#### 1 事業の趣旨・目的

栗東国際交流協会では、2000年からRIFA日本語教室(毎月第2・第4土曜日)を実施しています。事務局(一人)以外は、全員ボランティアによるものです。

「地域のコミュニケーションの場」、「日本語を学ぶにあたり、最初に気軽に来られる場」として定着していると思います。ただ、「月2回、参加自由(無料)」という授業形態のため、毎回、1回の時間内で完結する内容となり、また、学習者の顔ぶれも頻繁に変わります。

そのため、以前から、通常クラスとは別に、学習者・講師ともに、「継続した授業」を希望する声が多くありました。

そこで、ボランティア教室とは違う体系で、クラスを立ち上げることにより、主に、次の4点を目指しました。

#### ①新規学習者の開拓

- ・通常クラスに参加できない学習者へのフォロー

#### ②スタッフの活動の場の提供

- ・「ボランティア指導」から「仕事としての指導」へ
- ・日本語教育検定試験合格者、養成講座受講者の活用

#### ③通常クラスへのフィードバック

- ・カリキュラムや教材作成を通じて、指導経験の向上

#### ④親子の日本語学習

- ・親子で学ぶ習慣づけ

また、実際のクラスの目標設定は、下記の通りです。

#### ◆入門者クラス

基本的な文法・会話導入を通して、独学で勉強する際の力をつける

#### ◆初心者クラス

家庭・就職活動・仕事等で求められる語学力を身につけるための手助けをする

## 2 運営委員会の開催について

### 【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
6月18日(木) 10:00~12:00	川尻 二三子 坂元 郁子 片岡 恭子 中嶋 祐子	①授業の日程 ②クラス担当 ③授業内容 ④通訳・翻訳の有無	授業の日時確認、募集 する学習者のレベル設 定、クラス分け等
6月29日(月) 10:00~12:00 13:00~14:00	恩地 美和 中嶋 祐子	クラス運営について	ボランティアグループ「オ リーブ」の活動内容を参 考に、クラス運営を検討
7月2日(木) 15:00~16:00	淵田 佳子 川尻 二三子 坂元 郁子 片岡 恭子 中嶋 祐子	①受講者の確認 ②教材確認	講座開始前の確認 教材内容の打ち合わせ
8月25日(火) 12:00~12:30	淵田 佳子 川尻 二三子 坂元 郁子 片岡 恭子	①中間報告 ②受講生状況確認	レベル調整 カリキュラム変更相談
10月6日(火)	淵田 佳子 川尻 二三子 坂元 郁子 片岡 恭子	講座を終えて	講座の振り返り

### 【写真】



△ 10/6 運営委員会の様子（栗東市中央公民館 ロビーにて）

### 3 日本語教室の開催について

① 日本語教室の名称

RIFAにほんご教室 特別集中講座

② 開催場所

栗東市中央公民館

③ 学習目標

◆入門者クラス あいさつ、自己紹介、簡単な会話ができるようになる

◆初心者クラス 日常会話ができるようになる、身の回りの漢字が読めるようになる

④ 使用した教材・リソース

入門者・初心者クラス共に、「プリント」利用（教科書等、購入なし）

◆入門者クラス

手作りプリントの他、

「ひろこさんのたのしい日本語」「みんなの日本語」等、必要なページをコピー

◆初心者クラス

「みんなの日本語 I」コピー他、手作りプリント利用

⑤ 受講者の募集方法

栗東国際交流協会ホームページ掲載（日本語・ポルトガル語併記）

外国籍住民生活相談者へのチラシ案内（事務局窓口での手渡し、希望者郵送）

⑥ 受講者の総数

17 人（延べ人数ではなく、受講した人数）

⑦ 開催時間数（回数）

72（36時間×2コース） 時間 （全 24 回）

## ⑧ 日本語教室の具体的内容

\*カリキュラム別添

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者 補助者 人数	内容
1	7月10日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	10人	ペルー・スペイン語(3人) アルゼンチン・西語(2人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) ブラジル・ポルトガル語(3人)	教授者 2人	開講式 テスト 自己紹介 あいさつ
2	7月14日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	13人	ペルー・スペイン語(5人) アルゼンチン・西語(3人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
3	7月17日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	12人	ペルー・スペイン語(5人) アルゼンチン・西語(1人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
4	7月21日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	9人	ペルー・スペイン語(3人) アルゼンチン・西語(1人) ベトナム・中国語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
5	7月24日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	10人	ペルー・スペイン語(3人) アルゼンチン・西語(1人) ベトナム・中国語(1人) ブラジル・ポルトガル語(3人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
6	7月28日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	8人	ペルー・スペイン語(4人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
7	8月4日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	11人	ペルー・スペイン語(5人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者 補助者 人数	内容
8	8月7日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	9人	ペルー・スペイン語(5人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
9	8月11日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	8人	ペルー・スペイン語(4人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
10	8月14日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	8人	ペルー・スペイン語(4人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
11	8月18日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	8人	ペルー・スペイン語(3人) ベトナム・中国語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
12	8月21日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	6人	ペルー・スペイン語(2人) ベトナム・中国語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
13	8月25日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	9人	ペルー・スペイン語(4人) ベトナム・中国語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
14	8月28日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	10人	ペルー・スペイン語(5人) ベトナム・中国語(1人) ブラジル・ポルトガル語(2人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
15	9月1日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	5人	ペルー・スペイン語(1人) ネパール・ネパール語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語 (人)	教授者 補助者 人数	内容
16	9月4日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	4人	ペルー・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
17	9月8日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	5人	ペルー・スペイン語(1人) ベトナム・中国語(1人) ネパール・ネパール語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
18	9月11日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	4人	ペルー・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
19	9月15日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	2人	ブラジル・ポルトガル語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
20	9月18日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	3人	ペルー・スペイン語(1人) ベトナム・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
21	9月25日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	4人	ペルー・スペイン語(1人) ネパール・ネパール語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
22	9月29日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	2人	ブラジル・ポルトガル語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	文字・ 文法・ 会話練習
23	10月2日(金) 10:00~11:30	1.5 時間	4人	ペルー・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	テスト
24	10月6日(火) 10:00~11:30	1.5 時間	4人	ペルー・スペイン語(1人) ブラジル・ポルトガル語(1人) 中国・中国語(1人) 韓国・韓国語(1人)	教授者 2人	閉講式

## ⑨ 特徴的な授業風景

- ◆学習者の大半が求職中だったので、「履歴書書き」「面接の練習」を実施しました。
- ◆ハローワークで、「会話ができて、読み書きができないと今後、就職は難しい」とアドバイスを受けている方が多かったため、文字の読み書きの練習に力を入れました。
- ◆クラスには、様々な国出身の受講生(7カ国・5言語)がいて、“共通語が日本語”でした。そのため、積極的に日本語を話す雰囲気が生まれました。
- ◆栗東市教育委員会主催による、「(外国籍の小中学生対象)夏休みの日本語教室」を、可能な限り、同日・同所で実施してもらったことで、親子で一緒に帰る姿が見られました。また、「小中学生が勉強している」ことで、他の受講生のやる気につながったようでした。
- ◆日本語上級者で、かつボランティア希望者が、受講生の子ども(2歳)の託児をするなど、外国籍住民同士の協力体制が生まれました。



△入門者クラス



△初心者クラス



△閉講式



△集合写真

#### 4 事業に対する評価について

##### ① 当初の学習目標の達成状況

目標	結果
新規学習者の開拓	全学習者 17 人中、通常の土曜コースに来ていた学習者は、5 人でした。曜日や時間帯を変えることで、他にも日本語を勉強したくても、できていない外国籍住民の方がいるということ、あらためて確認できました。
スタッフの活動の場の提供	日本語教師検定試験に合格しているスタッフ2人はもとより、地域で行われる様々な養成講座を受講していたスタッフにとっても、月2回のマンツーマン指導ではできなかった様々な教育法を実践することができました。
通常クラスへのフィードバック	スタッフ4人全員が通常の土曜コースに加わっているため、スタッフ間での話し合いが、前より活発になりました。 ただ、通常クラスのカリキュラムや指導方法の参考マニュアルを作るというところまでは行えておらず、これからの課題です。
親子の日本語学習	夏休みを利用して親子の日本語学習を行いたかったのですが、夏休みに入る前に、親世代の学習者自身の参加が少なくなり、実践までにはいきませんでした。 ただ、「(小中学生向け)夏休みの日本語教室」との同日開催により、“大人も子供も勉強できる場所がある”と、一部の日系人の間では、口コミで広がったようであり、その点は、前進したと考えてもいいと思います。

##### ② 学習者の習得状況

- 毎回の小テスト実施と課題提出により、個人差はありますが、全員、文字(ひらがな・カタカナ・漢字)の上達が見られ、意欲が増した学習者が多くいました。
- 講座開講時に、日本語のあいさつは「こんにちは」しか知らず、ひらがなも、全く知らないという、来日したばかりの学習者が一人いました。10代ということもありますが、数回の授業で、ひらがなはすぐに習得し、最終的に基本的な会話の聞き取りができるようになりました。

- 通常クラスでは、同じ国出身(中国)のメンバーとしか全く話をせず、中国語が話せるスタッフを希望する学習者が、このクラスを受講したことで、他の国の学習者とも日本語で積極的に話すようになりました。授業後も、他の学習者に漢字を教えるなど、日本語の上達以外の点でもうれしい変化がありました。
- この教室と並行して、自動車免許の取得を目指したり、日本語能力試験の申し込みをしたりするなど、試験取得に対し積極的になり、授業が終わった後にも質問が飛び交っていました。

### ③ 日本語教室設置運営の効果, 成果

- 月に2回のボランティア教室では満足していなかった(カリキュラムに沿った継続的なクラスを希望する)学習者にとって、週2回のコースは魅力的であったようで、また、学習者同士の国籍を超えた交流が生まれました。
- 通常講座では、マンツーマン指導がメインであることから、講師にとっても、お互いの指導方法はよく見えていなかったり、自分の指導方法に疑問を持って特に相談したりできなかった点がありましたが、今回、一つのクラスを2人で受け持つことで、連携体制をとり、活発な活動への取り組みを生む、いい機会となりました。
- 土曜日以外にも日本語教室ができないものか、という思いが、ようやく形になりました。継続したクラス運営は初めてであり、講師のみなさんの戸惑いも大きかったと思いますが、一緒に立ち上げたことで、これからの日本語教室のありかたを考える大きなきっかけになったように思います。

### ④ 地域の関係者との連携による効果, 成果 等

- 近隣で行われている日本語教室の見学や、状況や悩みの共有により、各クラスの特徴を明確にすることができたので、学習者にとっては、希望に近いクラスを選ぶことができたと思います。
- この講座を行わなければ、担当者同士話をする事もなかった団体や人も多く、これから新しく事業を行うに当たり、人脈のネットワーク作りに役立ちました。

- この講座を立ち上げた後、近隣で、日系人向けの日本語教室(毎日開催)ができ、学習者の半分がうつりました。「勉強をはじめるときっかけづくり」と、「より上達するための環境へうつる手伝い」ができたとは思う一方で、もっと早くに情報を知っていれば、より適切な運営方法を検討できたはずと悔やまれます。

⑤ 改善点、今後の課題について

A 現状	<p>一時期は、失業中により、学習者が殺到する状況でしたが、次第に「夜勤のため、昼まで寝ている」「いつ呼ばれるかわからないバイトが入った」という学習者が多くなりました。</p> <p>現在、確実に参加できているのは、主婦の方か、企業の研修生という状況です。</p>
B 今後の課題	<p>「多少無理をしても、参加したい、しないといけない」と思わせる仕掛け作りを見つけるべきだと感じました。</p> <p>実際、受け入れ企業が積極的に日本語教室を探し、コンタクトをとってきた研修生は、非常に熱心に参加しています。</p> <p>生活する以上、仕事を優先するというのを、再度考慮し、外国籍の方を多く雇っている企業との連携を図っていくことが、今後の課題です。</p>
C 今後の活動予定、展望	<p>まずは、集中講座で作成したカリキュラムや、プリント教材を通常コースで使える形へ作り直し、土曜コースの質の向上を目指します。一方で、市内の外国籍住民を受け入れている企業と相談し、「働きながら、日本語を勉強するためには、どのようなことができるか」を探っていきたいと思います。</p>

⑥ その他参考資料

募集チラシ (表:案内、裏:クラスの日程表)

カリキュラム (入門者クラス、初心者クラス)